

社会福祉法人明德福社会

令和8年度 重要事項説明書

入園のしおり

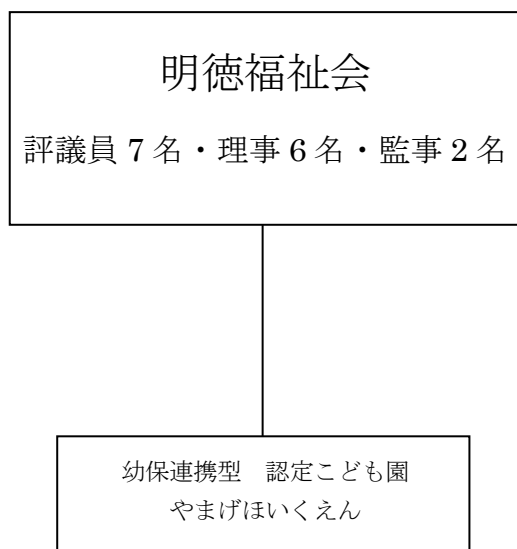


幼保連携型認定こども園

やまげほいくえん

法人の概略

法人の概略



法人本部

宮崎県日向市東郷町山陰丙 1447 番地 1 社会福祉法人 明德福祉会

事務所

宮崎県日向市東郷町山陰丙 1447 番地 1

TEL 0982-69-3140

FAX 0982-69-3159

山陰保育園(昭和 55 年 4 月 1 日開所・平成 27 年 3 月 31 日閉所)

認定こども園 やまげほいくえん(平成 27 年 4 月 1 日開園)

代表者

理事長 河野 義郎(令和 7 年 5 月就任)

法人設立

昭和 54 年 9 月 21 日(厚生省収児第 1065 号)

※この重要事項説明書は当法人のホームページでも閲覧が可能です (www.yamage.jp)

お子様の情緒の安定を図るためにも、おうちの方との触れ合いの
時間をなるべく多く持たれることが大切です。

勤務がない日などは、ご家庭での保育に心がけてください。

日向市:保育施設のご案内 P4 より抜粋

園 の 概 略

名 称 認定こども園 やまげほいくえん(学校及び児童福祉施設)
(幼保連携型認定こども園)

所 在 地 〒883—0102 宮崎県日向市東郷町山陰丙 1447 番地1

連 絡 T E L 0982—69—3140 F A X 0982—69—3159
ホームページ www.yamage.jp
Eメール h-yamage@vesta.ocn.ne.jp
緊急時 園長携帯 090-8832-7286

認 可 宮崎県知事認可 平成27年4月1日

認可定員 70名(1号認定児20名・2号認定児25名・3号認定児25名)宮崎県認可数

利用定員 40名(1号定員15名・2・3号定員25名)日向市指定数(令和7年4月1日)

敷地面積 敷地1257.46㎡(内、園庭632.87㎡)

建築面積 444.65㎡ 延床面積 653.660㎡

園舎構造 鉄骨造2階建

屋外遊技場面積 632.874㎡

1号認定子どもの開園日 5ページの表 1『保育利用時間等』に記載のように土曜・日曜・祝祭日・園が定めた日・12月29日から翌年1月3日及び夏季休業日・冬季休業日・春季休業日を除く日。

2. 3号子どもの開園日 日曜・祝祭日・園が定めた日・12月29日から翌年1月3日を除く日。

開園時間 7時00分～18時30分(1号、2・3号認定により利用できる時間帯が違いますので5ページの表1で確認してください)

入園申し込み 認定こども園は、市町村から教育及び保育の認定をうけた保護者が、直接当認定こども園に入園の申込みをします。その上で2・3号児については、日向市の利用調整を経た後に施設が入園を決定するという『公的契約』を結びます。

保育料等

保育料 園児の保育料は、各市町村が定める保育料の額を当園が指定する金融機関に銀行振替で納めていただきます。(保育料は、保護者の収入に応じて各市町村が決定します)振替日については次の通りです。

- ① 該当月の保育料は、1回目振替日 当月 25 日、振り替えできなかった場合は、翌月 10 日に 2 回目の振替を行います。2 回目も振替られなかった場合には、その月の 20 日までに現金で直接当園にお持ちください。なお、振替日が土曜及び日曜または、祝日に当たる場合には翌営業日の振替になります。

実費負担金(実費負担金の内、毎月定額で発生するものについては保育料と同じく銀行振替とします。)

1号認定の子ども

(1) 預保育料……表1に記載の預保育料③の額(当月分を翌月払い)

(2) 給食費

① 副食費(おかずやおやつ)……表1に記載の給食費の額を翌月払い

② 主食費(ごはん)……毎年4月1日時点で満三歳になっている子どもの主食は持参。

その他は表1に記載の額を当月払い

2号・3号認定の子ども(当月分を翌月払い)

(1) 延長保育料……表1に記載の延長保育①と②の額

(2) 給食費……表1に記載の給食費の額(2号認定児は主食持参)

その他全園児共通の雑費

(1) 保護者会の会費の代理収納500円(毎月)

(2) 絵本代金440円(毎月)

(3) 銀行振替手数料90円+税(毎月)

(4) 学校健康センター保険料保護者負担額170円(年1回)

(5) 帽子・体操服等・教材の代金(その都度)

(6) その他必要に応じて相談する物品の代金(その都度)

※ 保育料の日割りによる返金等には応じていません。

入園に関する事項 当園は、保護者からの入園申込書を受付した後保護者が市町村から保育及び教育の認定を受け当園が説明した重要事項説明について承諾した事を確認する同意書に署名・押印した書類を提出した時に入園が成立します。

利用に関する選考 当園の利用を希望した場合の選考方法は、以下のとおりとします。

① 2号・3号認定児の選考は、日向市が行います。

② 1号認定に係る選考は、当園の在園児及びその兄妹を最優先とし、その他については抽選とします。その場合の抽選の日程やその方法については都度案内します。

③ その他利用契約に関して虚偽等の申請が判明した場合は、園長の判断により選考が取り消される場合が有ります。

退園及び卒園に関する事 当園は、以下の場合に教育・保育の提供を即座に終了するものとします。

① 利用する幼児が小学校に就学する年の3月31日を過ぎたとき

② 2号及び3号認定子どもの保護者が、法に定める認定要件に該当しなくなった日の属する月末日

③ 重要事項説明に同意したにもかかわらず、契約の履行が困難と園長が判断したとき

④ 入園後、施設での教育・保育の利用継続が困難となるような病気、障がい等が生じ、園長が利用の継続が困難と判断したとき

⑤ 利用者負担金、その他支払うべき金銭等を当該児童の保護者が2カ月の滞納をしたとき

⑥ 利用する児童の保護者等が、当園の運営に重大な危害・損害等を被らせたと園長が判断したとき

⑦ 利用する児童の保護者等が、職員及び関係者に重大な危害・損害等を被らせたと園長が判断したとき

⑧ その他、利用の継続について重大な支障または困難が生じたと園長が判断したとき

欠席について 園児が欠席する場合には事前に保護者が、口頭もしくは文書で届け出てください。

園児の送迎について 園児の送迎は、基本的に保護者が行ってください。やむを得ず知人等をお願いする場合にも、18歳以上の方をお願いすると共に事前に園にお知らせください。事故防止のため、連絡がない場合、子どもが喜んで寄っていてもお渡しできません。

登園停止について 当園の園児が学校保健安全法施行規則に記載のある感染症に罹患した場合もしくはそのおそれがあると医師が判断した場合は、医師が完治したと認めるまで登園を停止する。なお、登園開始については、医師による治癒証明書等を園に提出ください。

入園対象児

1号認定の子ども…… 満3歳以上小学校入学前の子どもで、健康診断の結果、健康であり集団生活に支障のない子ども

2・3号認定の子ども…… 生後3ヶ月を経過し健康診断の結果、健康であり集団生活に支障のない事及び市町村が求める要件を満たす子ども

保護者の定義 当園でいう保護者とは、『社会福祉法人明德福祉会 認定こども園やまげほいくえん 運営方針等に関する同意書』(やまほ様式第1号)に署名のある保護者をさします。

教育・保育内容 幼保連携型認定こども園 教育・保育要領による

職員体制 園長1名、教務主任1名・主幹保育教諭1名(保育士免許及び幼稚園教諭免許所有)、保育教諭6名(保育士免許及び幼稚園教諭免許)、子育て支援員2名、調理員2名、事務員1名(子育て支援員再掲)、その他非常勤の掃除係2名(子育て支援員再掲1名)〈この数は令和8年4月1日の在職数につき年度途中の増減があることがあります〉

学校医等

内科医…青柳内科循環器科 青柳 淳太郎 日向市山陰中水流辛 241-1 TEL68-3611
歯科医…土田歯科クリニック 土田 孝男 日向市東郷町山陰辛 244-6 TEL69-3211
薬剤師…日向市薬剤師会所属 田原 千晶 南郷区神門 1037-6 TEL58-0245

クラス編成と定員(各年3月31日における満年齢によるクラス分け^{注1})

未満児	入園児満年齢	0歳	1歳	2歳
	定員	3	6	6
	職員配置基準	3:1	6:1	
	クラス名(帽子の色)	もも組(オレンジ)	もも組(ローズ)	たんぼぼ組(黄)
以上児	入園児満年齢	3歳	4歳	5歳
	定員	10	10	10
	職員配置基準	20:1	30:1	
	クラス名(帽子の色)	年少組(赤)	年中組(黄緑)	年長組(青)

注1、1号認定子どもの満3歳児入園についても

各年4月1日の前の日の3月31日における満年齢によるクラス分け。

3歳以上児の学期について

各年の3月31日における満年齢による3歳以上児については、以下のように学期制を定めます。

第1学期 4月1日から8月31日まで

第2学期 9月1日から12月31日まで

第3学期 1月1日から3月31日まで

園の利用についての基本的な考え方について

保育の提供は、保育が必要な場合に限られていますので、就労が認定事由である場合 保護者が就労していない日には、基本的には保育を受けられないことになります。

(内閣府 事業者向けFAQ(第7版)利用者負担に関する事 Q30より引用)

虐待の防止等のための措置について

当園は、入園する乳幼児の人権の擁護及び虐待の防止を図るため、必要な体制の整備を行なうとともに、職員に対する研修の実施その他必要な措置を講じるものとする。

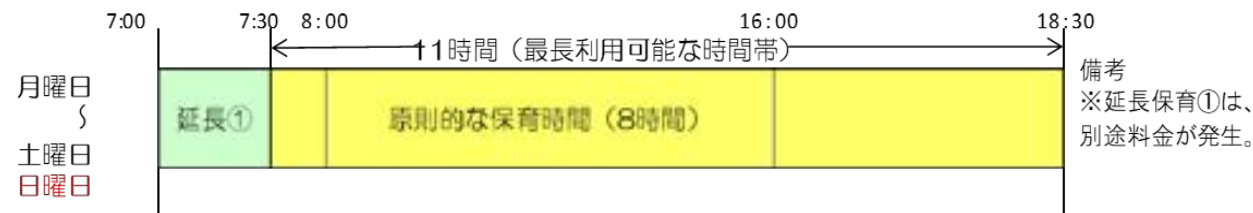
また、当園は、緊急時の対応として、入園する乳幼児に不適切な養育の兆候が認められる場合には、児童虐待の防止等に関する法律その他の関係規定に従い児童相談所へ通告を行うほか、関係機関と連携し必要な対応を講じるものとする。

表1 保育利用時間等

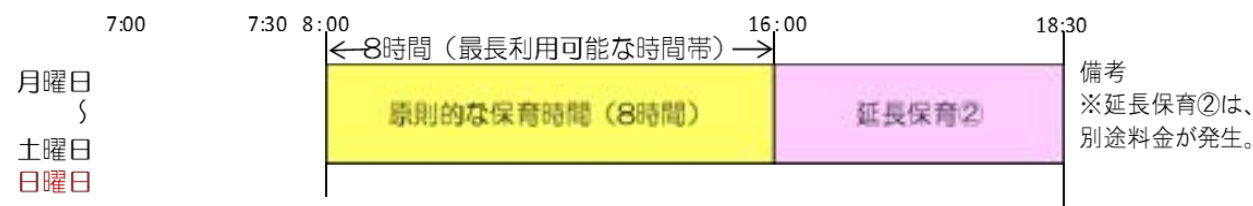
【1号認定】



【2・3号認定標準時間】



【2・3号認定短時間】



【料 金】

A	延長保育①	但し、開所時間延長の補助金利用につき当分の間無料								
	延長保育②	日割りは1時間毎に50円。恒常的な利用が必要な場合認定区分の変更を申請してください。								
	預保育③ (注1～3)	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">利用時間</th> <th colspan="2">1日料金</th> </tr> <tr> <th>平日単価</th> <th>土曜日</th> </tr> <tr> <td>7:00 ~ 通常保育 ~ 18:00</td> <td>450円</td> <td>800円</td> </tr> </table>	利用時間	1日料金		平日単価	土曜日	7:00 ~ 通常保育 ~ 18:00	450円	800円
利用時間	1日料金									
	平日単価	土曜日								
7:00 ~ 通常保育 ~ 18:00	450円	800円								

注1 満3歳を迎えて最初の4月1日以降の子どもは、預保育③の月合計額について国の制度により11300円を限度に償還払いとして認められた額を申請すると日向市から返金が受けられます。利用の場合には、保育認定2・3号と同様の就労証明を提出の上認められたもののみ償還払いの対象となります。なお、1日料金の内土曜日については、当分の間平日単価と同じ額を適応します。

注2 満3歳を迎えた日から最初の3月31日までの間にある1号認定の子どもについては、当分の間無料とします。

なお、利用の場合には、保育認定2・3号と同様の就労証明を提出してください。

注3 預保育③の利用を希望する注1及び注2に該当しない子どもについては、当分の間預かり保育③の合計の額の上限額を10,000円とします。

注4 この料金表には、給食費は含まれません。

B 給食費

	月～金	月～土
1号認定	1630円	2040円
2号認定	4080円	5100円

【1号日割】	給食
単位円	80

注1 1号・2号認定児・・・主食は各自毎日持参して下さい。

注2 3号認定児・・・主食（ごはん）も給食費に入っています。

注3 満3歳を迎え最初の3月31日までの1号認定児の給食費及び主食費は、当分の間無料とします。

注4 給食費は、月額での支払いです。1号認定のみ、長期休業日にかかる月は保護者の申出により日割りの対応をします。

C バス送迎

保護者が希望する場合協議の上実施。

【休園日】

①日曜・祝祭日及び12月29日から翌年1月3日までは休園日となります。

②1号認定子どもは、①に加え次の長期休業日が有ります。

夏季休業日 7月22日～8月25日

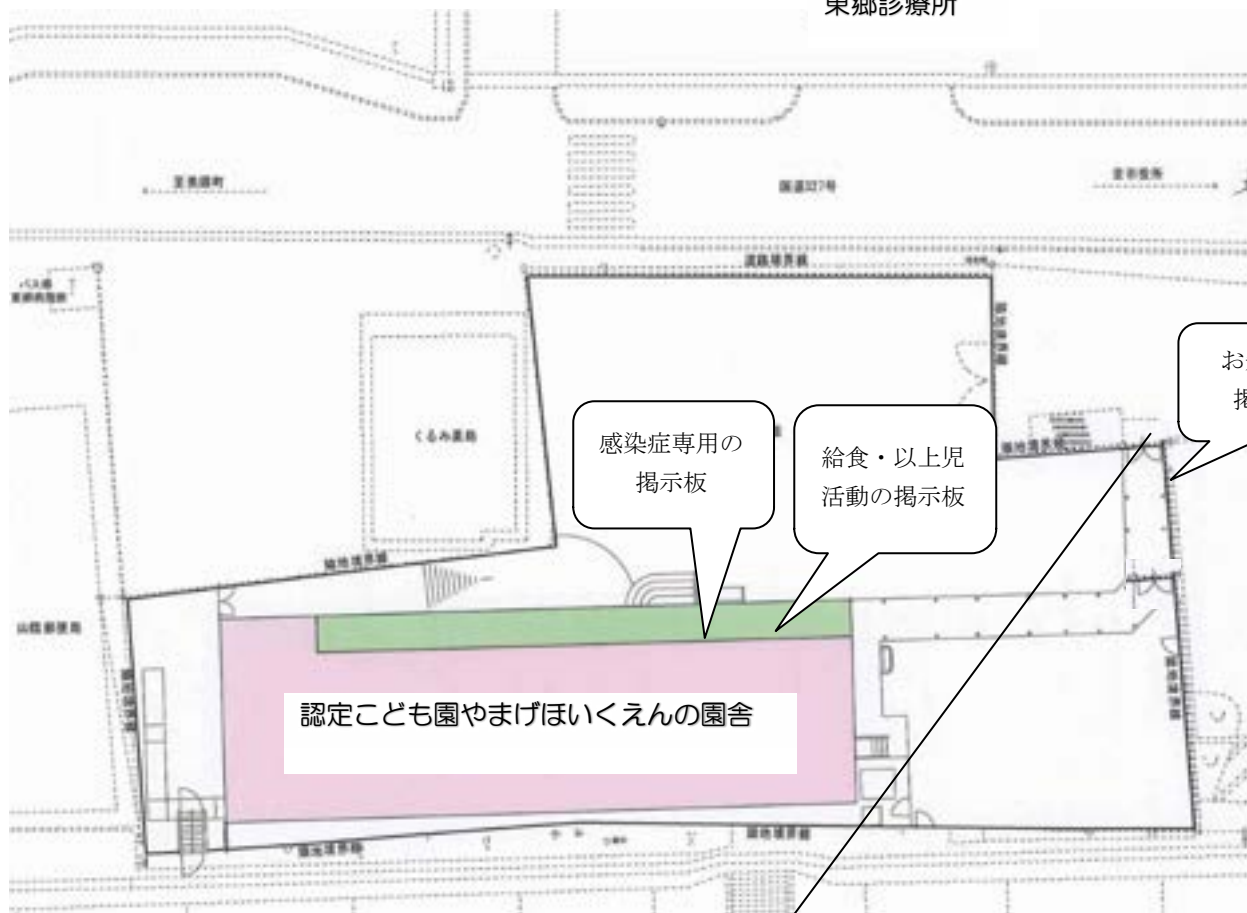
冬季休業日 12月25日～1月5日

春季休業日 ～2026年4月7日 2027年3月27日～

※（長期休業期間の預り保育が有りますので、希望者はお伝えください。）

見取り図

東郷診療所



※カギを必ず掛けてください。



操作方法は、蓋を開けて画面にタッチすると数字が表示されます。配列は毎回変化します。番号は、*****です。押し間違えた場合は、『c』を押し、再度番号を入れなおす。

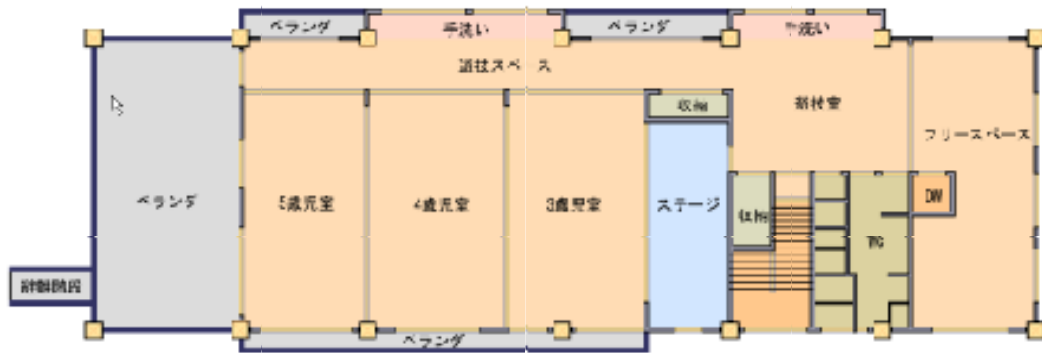
門扉の鍵は下記のようにします。
7時～9時 開放
9時～終日 施錠

- ・子どもが飛び出して、とても危険です。門が閉まったことを確認して下さい。
- ・門扉の開閉やスイッチの操作は、保護者が行ってください。

園舎平面図



1階平面図



2階平面図

駐車場の使用

【送迎用駐車場の使用のお願い】

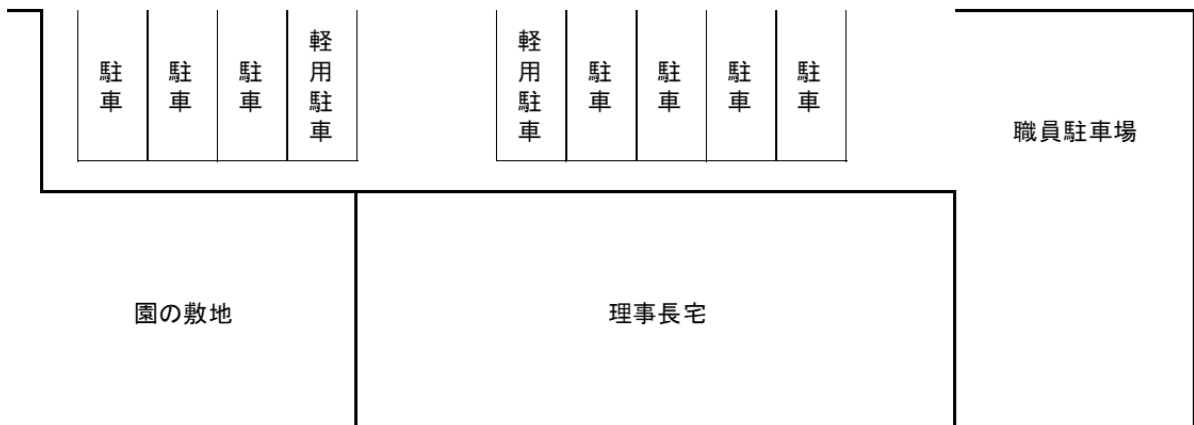
理事長宅出入りに面する駐車スペースは、出入りの際見通しが悪く危険ですので軽自動車の駐車をお願いします。また、駐車できる台数が多くありませんので、送迎は速やかに行うように心がけてください。

東郷診療所

← 至 美郷

国道

至 日向 →



園舎の詳細（面積）

室名	床面積	最低基準面積等	適否	
0～1歳児	乳児室	6.25 m ²	1.65 m ² ×3人=4.95 m ²	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否
	ほふく室	48.385 m ²	3.30 m ² ×12人=39.6 m ²	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否
	医務室	10.0 m ²	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	※調乳室	3.75 m ²	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	※沐浴（設備）室	9.225 m ²	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	乳幼児用便所	8.525 m ²	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(保育に必要な用具)		<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
2歳児	保育室 1	48.785 m ²	1.98 m ² ×10人=19.8 m ²	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否
	保育室 2	m ²		
	保育室 3	m ²		
	遊戯室	m ²		
	小計	48.785 m ²		
	児童用便所	m ²	0～1歳児と共用	
	(保育に必要な用具)		<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
3歳以上児	保育室 1	45.0 m ²	【保育所又は認可外保育施設の場合】 1.98 m ² ×45人=89.1 m ²	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否
	保育室 2	45.0 m ²		
	保育室 3	45.0 m ²		
	遊戯室	80.62 m ²		
	小計	215.62 m ²		
	児童用便所	21.0 m ²		
	(保育に必要な用具)			
	計1	236.62 m ²		
調理室	36.00 m ²	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否	
調理員用便所	1.5 m ²	【幼稚園又は認可外保育施設の場合】 ※園舎計（計1+計2） 1学級 180 m ² 2学級以上 320+100（学級数3-2） m ² =420 m ²	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否	
職員用便所	9.75 m ²			
その他園舎	234.87 m ²			
計2	282.12 m ²			
園舎計（計1+計2）	518.74 m ²			
屋外遊戯場	632.874 m ²	【保育所又は認可外保育施設の場合】 3.30 m ² ×10人=33 m ² 【幼稚園又は認可外保育施設の場合】 2学級以下 330+30（学級数-1） m ² = m ² 3学級以上 400（学級数3-3） m ² =400 m ²	<input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 否	

法人の理念

子どもの健やかな育ちを保護者や地域と共に支える

子どもの健全な心身の発達をはかりつつ生涯にわたる人格形成の基礎を培うため家庭や地域での生活を含め生活全体が豊かなものになるようにする。そのために園では、家庭との連携を図りながら園における生活を通して、生きる力の基礎を育成する。

教育・保育方針

1. 周囲との信頼関係に支えられた生活の中で、園児一人一人が安心感と信頼感をもっているいろいろな活動に取り組む体験を十分に積み重ねられるようにする。
2. 園児の主体的な活動を促し、乳幼児期にふさわしい生活が展開されるようにする。
3. 自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習であることから、遊びを通しての指導をおこなう。
4. 一人一人の特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した指導を行う。

これらをふまえて、**豊かな人間性の育成を目指し、**

- ・ 心身の健康の基礎を培う
- ・ 自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う
- ・ 生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、思考力の芽生えを培う
- ・ 言葉の豊かさを養う
- ・ 豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培う

めざす 子どもの姿

- ◎ 元気な子ども (心身が健康で体力のある子ども)
- ◎ 友達と仲良く遊べる子ども
- ◎ 明るく生き生きとして心豊かな子ども
- ◎ 挨拶の出来る子ども
- ◎ 自分で考え行動する子ども

園だよりと掲示板で行事予定をお知らせします

【身体計測】

身長・体重を計測して、出席ノートに記入しています
胸囲・頭囲測定(4月、9月)

【誕生日おめでとう】

月初に、『お知らせ掲示板』にて今月の誕生者を掲示しています。また、園児一人ひとりの誕生日に、冠をかぶり誕生日が判るようになっていきますので、冠をかぶった子どもを見かけたらお声掛けをしてください。誕生日が、土日等の休みに重なった場合は前日等に冠をかぶります。

【防災訓練】



年間をとおして計画を立て、実際の火災や地震等を想定して避難訓練を行い、災害の怖さや、避難方法を身につけます

【愛情お弁当の日】



満1才から月に1度のお弁当の日があります。天気が良い時にはお散歩に出かけて、ピクニック気分で食事をとります。また、園バスに乗って石峠レイクランドや牧水公園などにも出かけます。

【一日保育士体験デー】



5月から12月の間に保護者が来園して子どもが園でどのように過ごしているのかまた、同年代の子ども同士の遊びの展開などを直接見ていただきます。年度末になると込み合いますので計画を立てて参加してください(年1回・午後個人面接あり)

【異年齢児保育】



7年度より、以上児・未満児がグループに分かれ、それぞれ一緒に過ごす日を月に1度計画しています。その日の内容を各グループで話し合っ決めて活動します。試行錯誤しながら、小集団で過ごせるようになると良いと思っています。

不定期開催

- ① 地域とのふれ合い…日常的に地域を散歩したり近くの高齢者施設にお邪魔したりします
- ② お話会(以上児)…日向市図書館より年3回絵本の読み聞かせに来ていただいています
- ③ 国際交流(以上児)…日向市国際交流員が年3回来園して英会話や習慣などの違いを話してくれます
- ④ サッカー教室(年長・年中)…ツノサッカーアカデミーより年3回指導に来てもらっています

- ⑤ 英会話であそぼう（以上児）・・・本園では、異文化に触れ、言葉の違いを越えて伝え合う楽しさを感じられるよう、月1回「英語であそぼう！」を実施しています。

園外保育で外国人旅行者と出会った際、子どもたちが最初は戸惑いながらも、身振り手振りで心を通わせる姿がありました。その経験から、言葉が通じなくても伝え合える力を育てたいという思いで、この活動を取り入れています。日本人の英会話講師と一緒に、歌・リズム遊び・簡単な表現などを楽しみながら、自然と英語に親しむ時間を大切にしています。

園の一年

4月

入園・進級の集い

親子遠足（牧水公園）

（保護者）

日本幼児教育連盟 太鼓指導（年長児）



5月

園児健康診断（青柳内科循環器科）

尿検査

一日保育士体験デー開始（5月～12月）

クラス会（保護者）



6月

歯牙検診（土田歯科クリニック）

プール開始

台風や風水害時の対応訓練



7月

七夕

夏祭り

交通安全教室



8月

牧水の里の夏祭り（以上児参加）

人形劇の観劇会

アウトリーチコンサート（抽選による）



9月

芋堀り

台風河川増水に関する対応訓練



10月

スポーツフェス（保護者）
消防分遣署見学
むかばき登山（年長児）
陶芸教室
尿検査



11月

七五三参り（山陰神社）
園児健康診断（青柳内科循環器科）
かかし祭り見学
防犯訓練（不審者対応）
消火訓練



12月

生活発表会（保護者）
クリスマス



1月

初詣（山陰神社）
消防出初式参加
マラソン・凧揚げ（保護者）
年長児交通安全教室
クラス会（保護者）



2月

節分
小学校との交流（年長児）



3月

ひな祭り
お別れ会
就学児交通安全教室
卒園式（保護者）
入園説明会・保護者会総会（保護者）



デイリー・プログラム（1日の生活のめやす）

早寝・早起き・朝ごはん。朝食をしっかり食べてきましょう！

欠席の場合には、午前9時までに電話連絡をお願いします。

0・1・2 歳児
未満児

3・4・5 歳児
以上児

・ 各ご家庭の仕事の時間に合わせて 登園、検温等	7:00	・ 各ご家庭の仕事の時間に合わせて登園 (たんぽぽ組にて過す)
	8:00	
・ 室内で遊ぶ(自由遊び)	9:00	・ お片づけ・クラスへ移動(自由遊び)
	9:30	
・ おやつ	9:40	・ ラジオ体操・ミーティング
	10:00	
・ 朝の集まり	11:00	・ 活動
・ 遊び 活動	12:00	保育者、友達と元気に過ごす
	12:50	
・ 給食	13:00	
	15:00	・ 給食
・ 午睡		・ フッ素洗口(希望者のみ)
	16:00	衣服の整理・午睡の準備
	18:30	・ 午睡
・ おやつ		・ おやつ
・ 帰りの準備		・ 帰りの準備
・ 降園		・ 降園
・ 閉園		・ 閉園

○未満児の送迎の際には、子どもの荷物をロッカーに入れてください。また、帰る際保育室出入口付近に荷物を置いています。カバンの取り違えや水筒の持ち帰り忘れ等にご留意ください。保育室への入室はご自由に行ってください。なお、保護者の体調が良くない場合は入室する前にお知らせください。

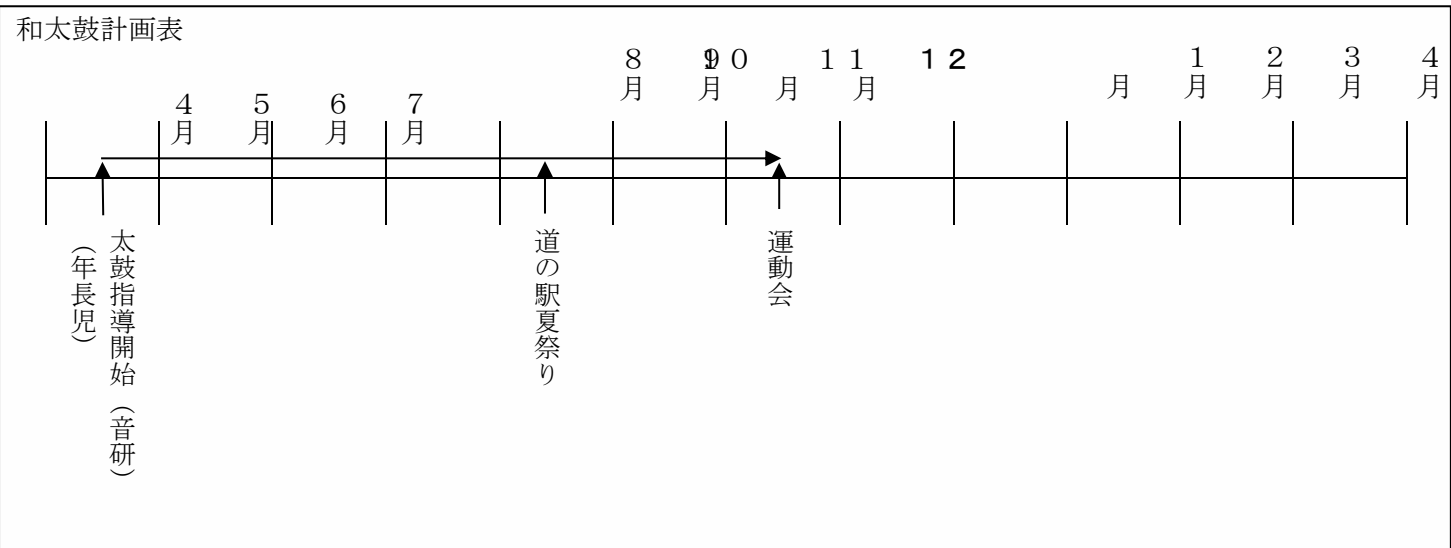
○以上児は保育室またはランチルームに荷物があります。子どもが荷物を持って帰るよう心掛けてください。

保育の特徴

【和太鼓について(年長児)】

太鼓を打つことで生まれる、輝く人間の姿が生きる力となり、生きるエネルギーとなって勇気づけてくれます。また、練習を続ける事により、さらに新しい発見を子ども自身が見つけられる事と思います。まずは、リズム感を養う事を目的として、リミック等の表現あそび、リズムあそびから入っていきます。

基礎打法の練習をした後、基礎太鼓、曲太鼓の練習に入ります。「話をする人の目を見ます」「素早く動きます」「みんなの心を一つにします」という三つの約束事もあり、しっかり守れるようにしていきます。その中で、子どもは自分だけたたけるようになればいいという思いはなく、たたけない友達を励まし合い、お互いに認め合い、思いやりの気持ちも自然に生まれていきます。大きな舞台で何度もたたくことにより自分に自信を持ち、又、仲間を信頼するようになります。



【園外活動】

四季折々に園外に出かけ、動植物に触れ季節の遊びを体験します。また、地域の方々や異年齢児とのふれあいを大切にして、思いやりの心を育てます。公道での交通ルールやマナーを覚えて守るようにしています。

【運動遊び】

以上児は、朝9時からラジオ体操を行います。運動あそびは、ゲームの要素を取り入れたりしながら楽しく遊びの延長で行っています。身体を十分に動かして健康な身体をつくります。運動を通してチャレンジする心や、やり遂げた時の達成感を大切にしています。

【絵本について】

絵本は大人が子どもに読んであげる為の本です。乳幼児期、十分に「絵本を読んでもらった体験」(愛情の体験・スキンシップ)を経験した子どもたちは、読書の世界へとスムーズに入ることができています。絵本を通して、子どもの想像力や感性を豊かに養い、人として大切な「心のもと」をつくります。ゆったりとした気持ちで、心を込めて読んであげることが大切なポイントです。

園では、0歳から就学前まで読み聞かせに力を入れています。

【エコ活動】

17年度に宮崎県から一年間の活動の成果を評価され『エコ保育所』の認定を受けました。当園では、子どもの目線で、また、子どもの理解し得る身近なものでの環境保護をおこなっていきたくと思っています。具体的には、廃材を利用した製作や近隣のごみ拾い、また、省エネや自然の動植物にふれあうことによる環境保護なども大切なことだと思っています。また、令和5年度に『地域の環境保全での功労』が評価され宮崎県の河野俊嗣知事から表彰を受けました。ペットボトルのキャップもワクチンに成るということで、毎日のように子どもたちが持ち寄ってくれています。

【異年齢児保育の日(家族の日)を始めた理由】

核家族をはじめ、一人っ子家族の形が珍しくなくなった昨今、集団生活の場であるこども園で異年齢の子供の集団で過ごすことの意義は大きいものと考えています。年上が年下の面倒を見たり、自分のしたいことがあっても譲り合ったり我慢したりなど同年齢ではできない我慢も年下の者には譲れるなどの気持ちの芽生えが期待できます。小さい人は他者への依存により達成することもありながら、それが年長者への敬いであり尊敬の念であるなどの気持ちの芽生えに繋がればと期待しています。

【英語であそぼう！】

本園では、子どもたちが異文化に触れ、言葉の違いを越えてコミュニケーションを楽しむ力を育むことを目的に、「英語であそぼう！」を実施しています。

以前、園外保育の際に外国人旅行者と出会い、職員が日本語と身振り手振りでコミュニケーションをとる姿を見た子どもたちは、最初は少し恐縮しながらも、異国の人に親しみを持つ様子が見られました。

この経験から、言葉が通じなくても、心や体全体で伝え合うことの楽しさを感じてほしいという思いが生まれ、この活動を取り入れるきっかけとなりました。

2025年度は、日本人の英会話講師による活動を隔週で実施し、歌やリズム遊び、簡単な会話表現などを通して、子どもたちが英語の音や表現に自然と親しむ姿が見られました。

その様子を踏まえ、2026年度は子どもたちの集中力や活動リズムに合わせ、月1回のペースで継続しています。子どもたちが「英語って楽しい」「伝わるってうれしい」と感じられるよう、遊びを通して無理なく異文化に触れる機会を大切にしています。

【園庭での外遊び】

丸太タワー

2019年2月に丸太組の遊具『丸太タワー』とトンネルのある築山を設置しました。一見危険に見える丸太タワーですが、基本構想で『筋力のある子供が上がる遊具』をテーマに作っています。例えば、鉄棒や雲梯などの運動遊具がありますが、保育者の援助の基本として、『自分で手が届き』『自分の力でぶら下がる』その力がついた子どもだけがその遊具で遊ぶことが出来る。という事に当園ではしています。なぜなら、筋力が無い子どもを抱え上げ、背の届かない鉄棒などを握らせても自分の力で握っていないという事は、降り方が全く分からないのは当然の事です。

丸太タワーには、4か所の登り口がありますが、それぞれの個所において、初級(揺れる縄梯子)・中級(垂直登り棒・中央部の木登り)・上級(反りたつ壁)と段階を経て体を巧みに使わなければならない仕組みにしています。中には、危険を楽しむ行為を好んで行おうとする場合がありますが、そのような場合には禁止行為として約束をして遊んでいます。

トンネルのある築山

2方向から登れる築山は、ゆるやかな斜面と急な斜面を準備しています。ゆるやかな斜面の方は、表面部を少し削ると田畑でよく見る黒土が埋め込まれています。遊びの展開はいくつも予想できますが、登ったり下りたり、後ずさりしたりジグザグに上ったり下りたりなど年齢や筋力に応じ子どもが選んで試しています。また、斜面を削ったり穴を掘ったりしながら、登りやすくしたり掘った穴が危ない事を知るなど危険を予測したり多様に活用しています。また、雨上がりには、泥遊びを通して泥や砂などの感触の違いにも気づいていきます。

子ども達にとっては、泥遊びなどとても魅力のある所ですが、洋服や下着まで泥だらけに汚して帰ることが日常です。大変ですが、洗濯をお願いします。

怪我や子ども同士のトラブルについて

歩いていてつまづいたり段差で転んだりして、擦りむいたり切り傷を負う事があります。さて原因は？誰が悪いというわけでもありません。経験不足によるものなのか？子どもはよく怪我をします、大きくなるにつれその頻度が減ってきます。小さい時に小さいけがを経験して危険予知の力を重ねていくことも必要です。怪我がないことが何よりですが、経験がないと突発的に大きなけがをすることがあります。子ども達に沢山の経験を積んでもらうためにも、見守りが必要です。

また、未満児では、噛みつきやひっかきもあります。保育者が隣にいて見えても止められないこともあります。成長過程で、なんでも口に入れて確かめたり、歯が生えるときにむずがゆく噛むことがよくあります。自我の芽生えや他児との関わりなどで起こるトラブルは成長の過程でもあります。

大きな怪我にならないよう成長を見守りたいと思っていますのでご理解ください。健全な保育をするためお互いの理解を深めていきましょう。

登降園について

自動車での送迎の際は、必ずチャイルドシート・ジュニアシートをご使用ください。

(1) 登園について

【保護者編】

- ① 車での送迎の方は、エンジンを切りドアロックをして子どもと手をつないで登園します
- ② 門扉を開け、カギの確認をして入ります
- ③ 登園時、iPad にカード裏の QR コードをかざします (確認してください)
- ④ 朝の挨拶を交わします
- ⑤ 保育者に子どもの健康状態や様子を伝え子どもをお預けください
- ⑥ 薬の与薬を依頼する場合は、手渡しで確認します
- ⑦ お迎えの時間や人が、いつもと変わる時にはお知らせ下さい
- ⑧ 各職場に向かいます(いってらっしゃい)門扉のカギをお忘れなく

【以上児編】

- ① 保護者と手をつないで門をくぐります
- ② 朝のあいさつをします
- ③ 靴を脱ぎ、泥を落として、くつ箱に入れます

【未満児編】

- ① 保護者と手をつなぐか抱っこで門をくぐります
- ② 朝のあいさつをします
- ③ 靴を脱ぎ靴箱に入れます(まだ出来ない子どもには、手伝ってあげてください)

(2) 降園について

- ① 車での送迎の方は、エンジンを切りドアロックをして園に入ります
 - ② 門扉を開け、カギの確認をして入ります
 - ③ 掲示板に目をとおします
 - ④ 挨拶を交わします
 - ⑤ 保育者に一日の様子を聞いて下さい
 - ⑥ 子どもを迎えた後、iPad にカード裏の QR コードをかざします (確認してください)
 - ⑦ 子どもと手をつないで帰ります(さようなら、またあした！)
 - ⑧ 門扉のオートロック解除は、保護者が行ってください
 - ⑨ 駐車場での事故に注意してください
- ※駐車場や門外の事故につきましては、責任が負えません

(3) 駐車場について(P7 に図掲載)

- ① 駐車場への乗り入れの際は、最徐行でお願いします
- ② 8台程度の駐車場を用意しています
- ③ 8時と17時の送迎時間帯は非常に混雑しますので、充分注意してください
また、国道も通勤の時間帯により混み合いますので事故には充分気を付けてください
- ④ 後から停める人のことを考えきれいに駐車してください
- ⑤ 車から離れる時には、エンジンを止めてください
- ⑥ 車から離れる時は、貴重品は必ずお持ちになり、カギをかけてください
- ⑦ 行事のときの駐車場はその都度お知らせします

乳児食について

【ミルク】

- ① 乳児の粉ミルクは希望に応じたものを準備します
- ② 哺乳瓶、吸い口も園のものを使用します。その哺乳瓶等は滅菌したものを使用しています
- ③ ミルクの量、時間などは家庭と連携をもち進めていきます

【離乳食】

保護者と話し合いのもと、園児の離乳を進めていきます。ご家庭で食べたことの無い食品についてはアレルギーの心配がありますので、園では食べさせることが出来ません。給食献立表をお渡し致しますので、必ず事前にご家庭で食べさせてください。(調理方法は関係なく、例えば卵なら、卵焼きでも親子丼でも構いません)

離乳期は一生の食生活を左右するほど大切な時期ですので、ご家庭と協力して進めて行きたいと考えています。なお、1歳の誕生日を迎えるまでは『お弁当の日』も園にて給食を準備しますので弁当の準備は要りません。

- ① 離乳食は、家庭で一度与えたものから進めていきますので、次にどのようなものを与えればよいか解らない時は、お気軽にお尋ね下さい
- ② 離乳食は月齢に応じ個別に準備します(各自の月齢に応じた離乳についての資料などありますので必要な方は担当保育者にお伝えください)

幼児食について

- ① アレルギーの心配のある子どもについては、個別にご相談ください。また、除去食につきましては、子どもの成長に必要な栄養素を摂取するために代替品を準備する必要がありますので慎重に配慮しなければいけません。よって食物アレルギー検査を医師と相談の元適宜受けてください。その結果により医師の指導のもと進めていきます。なお、技術的また体制的に困難な場合には給食の提供をお断りする場合があります。
- ② 献立表は、毎月末に次月の献立表を配布します。
- ③ 季節の野菜や果物、海藻、小魚類などの食材を使い不足しがちな鉄分、カルシウム、ビタミン類など十分に摂取できるようにしています
- ④ 毎日のおやつは、カルシウムたっぷりのスキムミルクを計画的に使用し、また手作りのおやつを提供しています。献立にありますがヨーグルトはスキムミルクを使用した自家製ヨーグルトです。
- ⑤ 添加物を使わず、昆布やかつお節、椎茸等で出汁を取り、薄味で素材の旨味を生かした献立です。出汁に使った煮干しやかつお節などは、再調理してふりかけにさせていただくことでカルシウムやミネラルを余さず摂ることができます。また、安定感とぬくもりのある高強度磁器の食器を使っていますのでご安心いただけます。
- ⑥ オーガニック食材を使用した『オーガニック給食の日』として第2・第4火曜日の月2回提供していきます。季節や生育次第で入荷が変わりますので、入荷した食材で献立を決めています。

【1・2歳児食】

- ① 昼食はご飯、パン、麺類を含む完全給食です
- ② おやつは9時と15時です
- ③ 毎月1回『お弁当の日』があります。愛情いっぱいのお弁当をお願いします
- ④ 給食は、一人当たりの摂取量や目標量が設定されています。個人差がありますが一人一人の食事量・食事時間を理解することで子どもの体調を把握しています

【3歳以上児】

- ① 昼食は副食(おかず)のみ園で作っています。主食(ごはん)と箸は、ご持参下さい
- ② おやつは15時です
- ③ 毎月1回『お弁当の日』があります。愛情いっぱいのお弁当をお願いします
- ④ 行事食の日は、箸だけ用意してください
- ⑤ カレー・丼物のときは、園でご飯を炊きますのでお米を一食分持ってきてください
- ⑥ 以上児クラスになると自分の食べられる量が徐々にわかってきます。年少児は、摂取量に基づき配膳された給食を食べられる量に加減します。年中になると自分で配膳して食べるようにしてい

年少児になると・・・

・主食と箸は毎日持って来てください。お弁当箱には、白ご飯を入れて、箸と一緒にハンカチで包んでください。毎日の積み重ねで、手先が器用になりハンカチを結んだりほどいたりすることができるようになります。家庭でも弁当包みの練習を少しずつして下さい。

・朝のおやつがありませんので、朝はしっかり食べてから登園してください。また、給食の時間も現在より30分ほど遅くなります。運動量が増え、食べる量も増えてきます。ご家庭でも、規則正しい食事を心掛けましょう。

※献立表に「米」と記入のある日には米を一食分持参して、名簿に各自チェックするようになっています。

主食	通常	主食+箸	お弁当をハンカチで包み結びます。(ふりかけ等不可)
	行事食	箸のみ	行事の時
米印の時	お米1回分(約1合) *献立表に記載あり		登園時に提出し、チェックを入れます。
お弁当の日	月1回		リュックサックにお弁当、箸、シート お手拭きを入れて下さい。(全てに記名して下さい) 水筒(紐付き)

・土曜日のおにぎり持参について

主食がいるメニュー	主食がいないメニュー	米持参のメニュー
<ul style="list-style-type: none"> ・ スパゲッティ ・ うどん ・ ビーフン ・ やきそば ・ チャンポン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サンドイッチ ・ ロールサンド ・ パン類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牛丼 ・ タコライス ・ キッズビビンバ

午睡について

乳幼児の睡眠時等における SIDS(乳幼児突然死症候群)の発生につきましては、以下のように危険因子が報告されています。

- | | |
|---|--|
| ①母性側の危険因子 | ②子ども側の危険因子 |
| ・若年出産
・在胎週数が短い
・妊娠中の喫煙歴
・周産期の検診未受診 | ・第2子
・子宮内発達障害 (SFD)
・新生児期の呼吸障害、チアノーゼ歴
・哺乳力低下や体重増加不良
・異常に泣く、おとなしすぎるなどの異常行動
・ヘルニア、母斑等の多発奇形の存在 |

厚生省が乳幼児突然死症候群の危険因子として、人工栄養、両親喫煙、うつぶせ寝を指摘しています。したがって、集団保育の場においては、うつぶせ寝はさけ、睡眠中など観察に配慮する必要があります。

以上のようなことから、園での生活では、うつぶせ寝にならないように支援しますが、個人の癖や特性等にもより、なかなか改善されないのが現状です。園でも留意していますので、ご家庭でも、うつぶせ寝が常態化しないように努めていただき事故防止に努めましょう。当園では、人の目とITの目の両方で睡眠中の園児の安心安全を見守っています。(0・1歳児クラスに属する2歳未満の子どもは、“icuco”という機器を利用しうつぶせの状態が60秒以上になるとアラートで知らせます。また、子どもの体動が20秒以上ない場合も同じくアラートで知らせます。)

- ① 基本的には、0・1歳児クラスで icuco を使用します。
- ② 入所から2歳の誕生日まで icuco を使用します。
- ③ 2歳の誕生日の次の日から icuco の使用を止め、目視のみの観察になります。
- ④ 満2歳以降になっての入園児は、1歳児クラスに在籍する期間で1か月は icuco を使用します。

病後の登園時注意事項

昨日熱があったのですが・・・

【ご家庭での様子をお伝えください】

前日熱があった、けがをしたなど健康面で変わったことがありましたら、必ず登園時にお伝えください。

- ① 発熱
- ② 嘔吐、下痢
- ③ 機嫌が悪い、元気が無い、食欲がない
- ④ 通院した時には、病院名、病名と症状
- ⑤ そのほか気になること

病気やケガの後に登園される時には・・・

病気やケガの後に登園される時には、医師に『園に通っている事』をはなし、対応の仕方をお知らせください。持病のある子どもは必ず入園の際にお知らせください(アレルギー、けいれん、心臓病、喘息、等)

感染症と診断された時には・・・

園は集団生活の場です。感染症と診断された時には、他の子どもにうつりますのでお休みしていただきます。また、感染症が報告された場合には、掲示板にてお知らせ致しますのでご家庭でも予防に心掛けてください。また、感染症でない場合でも体調がすぐれないときには、家庭で過ごす方が治りも早いので静養してください。

【麻しん・インフルエンザ・新型コロナウイルス・風しん・水痘・流行性耳下腺炎・結核・咽頭結膜熱・流行性角結膜炎・百日咳・腸管出血性大腸菌感染症・急性出血性結膜炎・侵襲性髄膜炎菌感染症】

これらの感染症と診断された場合には、『意見書』を医師にご記入いただき登園してください。

【溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・手足口病・伝染性紅斑・ウイルス性胃腸炎・ヘルパンギーナ・RSウイルス感染症・帯状疱疹・突発性発しん】これらの感染症と診断された場合には、『登園届』を医師の診断に基き保護者の方がご記入いただき登園してください。



医師が意見書を記入することが考えられる感染症	病名	潜伏期間	症状	登園基準
	麻疹(はしか)	8~12日	①カタル期:38℃前後の高熱、咳、鼻汁、結膜充血、目やにが見られる。熱が一時下がる頃、コプリック斑と呼ばれる小斑点が頬粘膜に出現する。感染力はこの時期がもっとも強い。 ②発しん期:一時下降した熱が再び高くなり、耳後部から発疹が現れて下方に広がる。発しんは赤みが強く、少し盛り上がっている。融合傾向があるが、健康皮膚面を残す。 ③回復期:解熱し、発しんは出現した順に色素沈着を残して消退する。	解熱した後3日を経過するまで
	インフルエンザ	1~4日(平均2日)	突然の高熱が出現し、3~4日間続く。全身症状(全身倦怠感、関節痛、筋肉痛、頭痛)を伴う。呼吸器症状(咽頭痛、鼻汁、がいそう)約1週間の経過で軽快する。 <合併症>肺炎、中耳炎、熱誠痙攣、脳症	発症後最低5日間かつ解熱した後3日を経過するまで。
	新型コロナウイルス	約5日間、最長14日間	無症状のまま経過する人もいるが、有症状者では、発熱、呼吸器症状、頭痛、倦怠感、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常などの症状が見られる。	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	風しん(三日はしか)	16~18日(通常14~23日)	発熱、発しん、リンパ節腫脹。発熱の程度は一般的に軽い。発しんは淡紅色斑状丘疹で、顔面から始まり、頭部、体幹、四肢へと拡がり、約3日で消える。リンパ節腫脹は有痛性で頸部耳介頭部に出現する。<合併症>関節炎、まれに血小板減少性紫斑病、脳炎を合併する。	発しんが消失するまで
	水痘(みずぼうそう)	14~16日	発しんは、体幹から全身に、頭髪部や口腔内にも出現する。紅紋から丘疹、水疱、痂皮の順に変化する。種々の段階の発しんが同時に混在する。発しんはかゆみが強い。 <合併症>皮膚の細菌感染症、肺炎	すべての発しんが痂皮化するまで
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ・ムンプス)	16~18日	発熱、片側ないし両側の唾液腺の有痛性腫脹(耳下腺が最も多い)。耳下腺腫脹は一般に1~3日ごろが最大となり3~7日で消える。乳児や年少児では感染しても症状が現れないことがある。 <合併症>無菌性髄膜炎、難聴(片側性)	耳下腺の腫脹が消失するまで
	結核	3ヶ月~数十年	肺結核では咳、痰、発熱で初発し、おおむね2週間以上遷延する。乳幼児では重症結核になる可能性がある	医師により感染の恐れが無くなったと認められるまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	2~14日	39℃前後の発熱、咽頭炎(咽頭発赤、咽頭痛)、結膜炎(結膜充血)	主な症状(発熱、咽頭発赤、眼の充血)が消失してから2日を経過するまで
	流行性角結膜炎(はやり目)	2~14日	流涙、結膜充血、眼脂、耳前リンパ節の腫脹と圧痛を認める	結膜炎の症状が消失してから

	病名	潜伏期間	症状	登園基準
医師が意見書を記入することが考えられる感染症	百日咳	7～10日	感冒様症状から始まる。次第に咳が強くなり、1～2週で特有な咳発作になる。咳は夜間に悪化する。合併症がない限り、発熱はない。乳児期早期では、典型的な症状は出現せず、無呼吸発作からチアノーゼ、けいれん、呼吸停止となることがある。 ＜合併症＞肺炎、脳症	特有な咳が消失し、全身状態が良好であること（抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う）
	腸管出血性大腸菌感染症（O157・O26・O111等）	10時間～6日（O157は主に3～4日）	無症状の場合もあるが、多くの場合には、主な症状として、水様下痢便や腹痛、血便がみられる。尿量が減ることや出血しやすくなり、意識障害を来す溶血性尿毒症候群を合併し、重症化する場合がある。稀ではあるが、脳症を合併する場合がある。	医師において感染の恐れがないと認められていること
	急性出血性結膜炎	平均24時間又は2～3日（ウイルスの種類による）	強い目の痛み、目の結膜（白眼の部分）の充血、結膜下出血がみられる。また、目やに、角膜の混濁等もみられる。	医師により感染の恐れがないと認められること
	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）	4日以内	発熱、頭痛、嘔吐であり、急速に重症化する場合がある。劇症例は紫斑を伴いショックに陥り、致命率は10%、回復した場合でも10～20%に難聴、まひ、てんかん等の後遺症が残る。	医師において感染の恐れがないと認められていること
医師の診断を受け、保護者が登園届を記入することが考えられる感染症	溶連菌感染症	2～5日	突然の発熱、咽頭痛を発症ししばしば嘔吐を伴う。ときに掻痒のある粟粒大の発しんが出現する。感染後数週間してリウマチ熱や急性糸球体腎炎を合併することがある	抗菌薬内服後24～48時間経過していること。ただし、治療の継続は必要
	マイコプラズマ肺炎	14～21日間	乾性の咳が徐々に湿性となり、次第に激しくなる。解熱後も3～4週間咳が持続する。肺炎にしては元気で一般状態は悪くない。	発熱や激しい咳が治まっていること
	手足口病	3～6日	水疱症の発しんが口腔粘膜及び四肢末端（手掌・足底・足背）に現れる。水疱は痂皮形成せず治癒する。発熱は軽度である。口内炎がひどくて、食事がとれないことがある。 ＜合併症＞脳幹・脳炎・髄膜炎・心筋炎	発熱がなく（解熱後1日以上経過し）、普段の食事ができること
	伝染性紅斑（りんご病）	4～14日	軽いかぜ症状を示した後、頬が赤くなったり手足に網目状の紅斑が出現する。発しんが治っても、直射日光にあたり、入浴すると発しんが再発することがある。稀に妊婦の罹患により流産や胎児水腫が起こることがある。 ＜合併症＞関節炎・溶血性貧血・紫斑病	全身状態が良い事。発しんが出現した頃にはすでに感染力は消失している
	ウイルス性胃腸炎	1～3日	発熱、嘔気/嘔吐、下痢（黄色より白色調であることが多い）＜合併症＞けいれん、肝炎、まれに脳症（ロタウイルス・ノロウイルス・アデノウイルス等）	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事が出来る事
	ヘルパンギーナ	3～6日	突然の高熱（1～3日続く）、咽頭痛・口蓋垂付近に水疱疹や潰瘍形成。咽頭痛がひどく食事、飲水ができないことがある。＜合併症＞髄膜炎	発熱がなく（解熱後1日以上経過し）、普段の食事ができること
RSウイルス感染症	4～6日	発熱、鼻汁、がいそう、喘鳴、呼吸困難 ＜合併症＞乳児期早期では細気管支炎、肺炎入院が必要となる場合が多い	重篤な呼吸器症状が消失し全身状態が良い事	

	病名	潜伏期間	症状	登園基準
	带状疱疹	不定	小水疱が肋間神経にそった形で片側性に現れる。正中を超えない。小児期に带状疱疹になった子は、胎児期や1歳未満の低年齢での水痘罹患例が多い。	すべての発しんが痂皮化するまで
	突発性発しん	約10日	38℃以上の高熱(生まれて初めての高熱であることが多い)が3～4日続いた後、解熱と共に体幹部を中心に鮮紅色の発しんが出現する。軟便になることがある。初めての発熱である事が多い。咳や鼻汁は少なく、発熱のわりに機嫌がよく、哺乳もできる。 <合併症>熱性けいれん・脳炎・肝炎・血小板減少性紫斑病等	解熱後1日以上経過し、全身状態がよいこと
上記の他、保育所において特に適切な対応が求められる感染症	アタマジラミ	10～30日	小児では多くが無症状	駆除を開始していること
	疥癬(かいせん)	約1か月	かゆみの強い発しん(丘しん、水疱ほう(水ぶくれ)、結節(しこり)等)ができる。手足等には線状の隆起した皮しん(疥癬トンネル)もみられる。男児では陰部に結節(しこり)ができることがある。体等には丘しんができる。かゆみは夜間に強くなる。アトピー性皮膚炎、他の湿しん等との区別が難しいことがある。	治療を開始していること
	伝染性軟属腫(ミズイボ)	2～7週間	1～5mmの半球状丘疹で、表面は平滑で中心臍窩を有する。四肢、体幹に数個～数十個が集簇簇して見られることが多い。自然治癒もあるが、数ヶ月かかる場合がある。自然治癒を待つ間に他へ伝播することが多い。アトピー性皮膚炎があると感染しやすい。	掻きこわし傷から滲出液が出ているときは被覆すること
	伝染性膿痂疹(とびひ)	2～10日	湿疹は虫刺され痕を搔爬した部に細菌感染を起こし、びらんや水疱病変を形成する。掻痒感を認めることが多い。アトピー性皮膚炎がある場合には重症になることがある。	皮膚が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できる程度のものである事
	B型肝炎	急性感染では45～160日(平均90日)	急性肝炎の場合:全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸など慢性肝炎では、自覚症状は少ない	急性肝炎の場合、症状が消失し、全身状態がよいこと。キャリア、慢性肝炎の場合は、登園に制限はない。

◎感染症での欠席児が報告された場合、以上児の靴箱上の掲示板にてお知らせいたします。



※意見書及び登園届は事務所にありますので、必要の都度お知らせください。

園と薬

本来、園で薬を飲ませる事は法律違反です。

やむを得ず薬を持参される場合、**保護者が服用させて問題がないか確認のうえ持参して下さい。**
同じ病気で再受診する際も同様の扱いをお願いします。

- ① 園から『与薬依頼書』を受け記入して、
当日の薬と一緒に保育者に手渡してください。
- ② 「薬剤情報提供書」を添付してください。
- ③ 医療機関からの処方である事。
 保護者の判断で持参した薬は対応できません。
- ④ 飲み残しの薬を保護者の判断で持参しないでください。
- ⑤ 1回分を記名の上持参する。水薬は小さな容器に移し
 記名してお持ちください。
- ⑥ 市販の薬、解熱剤、座薬、鎮痛剤等はお預りできません。
- ⑦ 長期間持続して飲ませなければいけない薬の場合相談ください。
- ⑧ 吸入等の医療行為は園では実施できない事になっています。
- ⑨ 医療機関にかかる場合、園に通っている事を医師にお伝えください。
- ⑩ **長期のぬり薬に関しては、月ごとに依頼書を提出ください。**

令和 年 月 日 立分生薬依頼書

園児氏名 _____

薬名と薬剤		薬の種類				
薬の種類	薬の量	与薬希望時間	服用方法	備考	与薬時期	与薬者
粉薬		食前・食中・食後 回 分	常服 内服		午前・午後 時 分	
水薬		食前・食中・食後 回 分	常服 内服		午前・午後 時 分	
坐薬		食前・食中・食後 回 分	常服 内服		午前・午後 時 分	
点眼薬		食前・食中・食後 回 分	常服 内服	目薬	午前・午後 時 分	

上記の与薬をお願いします。

保護者名 _____

※ 園児のみの服用とし、一歳児以下の薬剤は与えないでください。
 ※ 熱が下がらなければと飲ませてください。熱が下がらなければと飲ませてください。
 ※ 薬の量、回数には必ず記名の上持参してください。
 ※ 「薬剤情報提供書」がある場合は、それも添付してください。

保護者のみなさまへ

保育所での与薬についてお願い

日本保育園保健協議会

1. お子さんのくすりは、本来は保護者が登園して与えていただくのですが、緊急止むを得ない理由で保護者が登園できないときは、保護者と園側で話し合いのうえ、保育園の担当者が保護者に代わって与えます。この場合は万全を期するため「与薬依頼書」に必要事項を記載していただき、くすりに添付して保育園に手渡していただきます。
2. くすりは、お子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、あるいは、その医師の処方によって薬局で調剤したものに限りま。
3. 保護者の個人的な判断で持参したくすりは、保育園としては対応できません。
4. 座薬の使用は原則として行いません。やむを得ず使用する場合は医師からの具体的な指示書を添付してください。なお使用に当たっては、そのつど保護者にご連絡することになりますのでご了承ください。
5. 初めて使用する、薬については対応できません。
6. 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら・・・」というように症状を判断して与えなければならない場合は、保育園としてはその判断ができませんので、そのつど保護者にご連絡することになりますのでご了承ください。
7. 慢性の病気(気管支喘息・てんかん・糖尿病・アトピー性皮膚炎などのように経過が長引くような病気)の、日常における投薬や処置については、保育所保育指針によって、子どもの主治医または嘱託医の指示に従うとともに、相互の連携が必要です。
8. 持参するくすりについて
 - ① 医師が処方したくすりには必ず「与薬依頼書」を添付してください。なお「薬剤情報提供書」も必ず添付してください。
 - ② 使用するくすりは1回ずつに分けて、当日分のみご用意ください。
 - ③ 袋や容器にお子さんの名前を記載してください。
9. 主治医の診察を受けるときは、お子さんが現在〇〇時から〇〇時まで保育園に在園していることと、保育園では原則としてくすりの使用ができないことをお伝えください。

園児の健康診断等

- ① 新入園児は、入園前に健康診断書を提出してください。
- ② 年2回、学校医による内科健康診断を行います。
- ③ 年1回、学校歯科医による歯牙検診があります。
- ④ 尿検査を年2回行いますので必ず家で採尿してお持ちください。
- ⑤ 各健康診断及び検査の結果をお知らせしますので、必要な方は速やかに受診しその結果について担当保育者にお知らせください。

職員健康管理等

- ① 全職員定期健康診断を年に1回実施しています
- ② 調理従事者は毎月1回、その他の職員は2ヶ月に1回 O-157、サルモネラ、赤痢菌の『腸内細菌検査』を受けています。
- ③ また、調理従事者は、10月から3月までの間ノロウイルスの排便の検査を受けています。

フッ素洗口について

フッ素洗口は希望者の**満4歳以上児**を対象に実施します。入園説明会にて内容の説明を行います。その説明をお聞きの上希望される方は『フッ素洗口申込書』を提出願います。開始時期は申込書の提出後、日向市からフッ素の支給がありますので、おおよそ5月下旬からのスタートになります。それまでに、『ぶくぶくうがい』の練習をします。(フッ素洗口を希望されない方には水でのぶくぶくうがいのみ行います)

快適に衛生的に過したい

- ・ 衣服や髪、爪はいつも清潔にしましょう。(毎週月曜日に爪のチェックをしています)
- ・ お昼寝用布団、ひも付きの手拭タオル等はご家庭よりご持参ください。

予防接種について

予防接種は、園では行っていません。日程の案内は、住民票のある市町村から各地区の回覧板等により案内されますのでご覧下さい。(日向市役所健康づくり課(代)52-2111) **予防接種を受けた日は登園できません。**

なお、予防接種法に基づいた定期の予防接種は、政令で接種対象年齢が定められていますので計画的に受けてください。また、それらの接種を保護者の都合で接種しない場合入園をお断りすることがあります。

当園が主に利用している病院

病気やケガの際、緊急に子どもを病院にお連れする場合は、基本的には下記の病院を利用します。また、受診する前には保護者へご連絡いたします。**連絡は電話にて行いますが、連絡の取れないときには園長判断で病院に連れて行き、対応させて頂きます。緊急連絡先に変更がある場合、すぐにお知らせください。**

日向市立東郷診療所	電話69—2013
土田歯科クリニック	電話69—3211
青柳内科循環器科	電話68—3611

家庭との連携

お休みや遅れる場合

休園または普通より遅れる場合には、**子どもの安否確認や給食の都合がありますので午前 9 時までには必ずご連絡ください。**連絡が取れない日が続く場合は、**居住地の**担当課や児童相談所に相談することになります。

毎月末までに、土曜保育利用出欠票を提出頂きます。予定変更により、利用する事があると思いますので、その際は口頭や電話で連絡してください。

園からのお知らせ

【掲示板】

門扉を入ったところに掲示板を設置していますのでご覧下さい。月の行事予定や、変更等のお知らせもありますので毎日ご確認をお願い致します。

◎感染症での欠席児が報告された場合、以上児の靴箱上の掲示板にてお知らせいたします。

【配布文書】

園日より

- ・月の行事予定やお知らせ
- ・前月の行事など
- ・誕生者の紹介
- ・絵本紹介

- ・保健に関する事
- ・未満児クラスからのお知らせ
- ・以上児クラスからのお知らせ

給食便り

- 月の献立
- 簡単レシピ
- 食べ物について等

【LINE でのお知らせ】

① (認定こども園やまげほいくえん)園全体のお知らせ、緊急時の連絡や行事等の全保護者にお知らせしたいことを一斉に配信いたします。

② (クラス別)クラス別に保育の様子や準備物などをお知らせします。

LINE でのお知らせは、個人の写真が多くあります。日中の園での遊びの様子など保護者の皆様には、普段お見せすることができないものばかりです。くれぐれも取り扱いにご留意いただき安全な取り扱いをお願いします。配信された都度、必要な方はご自身のスマホに保存してください。写真や文書の再掲載には応じませんので予めお知らせいたします。なお、**発信の頻度は週2回を目標に行います。**

連絡帳

以上児クラスは、連絡帳の代わりに出席シール帳に連絡事項をご記入ください。未満児クラスについては、これまで通り子どもさんのご家庭での様子や成長をお書きください。また、子育てについての相談や変更の連絡事項もお書きください。日々の活動内容については、LINE や掲示板に配信及び掲示していますので、ご覧頂くと共に送迎の際にお聞きください。また、それらを基に子どもとの対話を通して成長を確認したりして子育てを楽しんでください。

緊急連絡の方法

急な病気や事故の時に連絡を致しますので、緊急連絡票を入園時及び年度初めまでに提出願います。

連絡先は確実に連絡のとれるところをご記入ください。なお、連絡先の変更がありましたらすぐにお知らせください。また、緊急災害時等には LINE での配信で連絡を行いますので登録をお願いします。

【住所、電話番号が変わったら？】

新しい住所、電話番号、地図が必要ですのですぐにお知らせください。

【保護者が変わったら】

親権者の変更など、子どもに関係する変更はお知らせください。変更のお知らせの無い場合それまで通りの取り扱いになります。

【仕事先が変わったら】

担任にお知らせください。また、市町村への届出もお忘れなく。

【情報の配信について】

緊急災害時等には LINE にてお知らせします。なお、日々の連絡等も入るので、こまめにご確認ください。

プライバシーを守るために

保護者の電話番号や住所は公表いたしません。また、保育園職員個人の携帯の番号や自宅の電話番号についても同様に取り扱いたします。急用の場合、本しおりの 2 ページに園長の携帯番号を掲載していますのでご利用ください。

園から保育や行事等について緊急の連絡は LINE 配信か個別に行います。緊急連絡票には携帯電話の番号も記入ください。保護者以外の方からの子どもについての問い合わせには、一切応えませんので、ご親戚やご友人の方にはその旨をお伝えください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報につきましては、その取扱に十分留意しているところです。しかし、すべてを規制してしまうと、保護者同士の名前も知らずに園生活を過ごしてしまうような事にもなりかねません。園便りに関しても、写真や氏名、園児に関する掲載があります。園便りを見て園での子どもの様子や園に通う地域の子どもの成長をみんなで喜び、声掛けなどに繋がっていかれると思っています。

また、次のように写真の使用について、ご理解を頂きますようお願いいたします。しかし、不安があり記事や写真の掲載について意見がある方はあらかじめお知らせ下さい。

- ① 園では、日中の生活の様子をお伝えするためにクラス別に LINE のオープンチャットを利用しています。なるべくクラスのメンバー以外の人が入らないようにしていきませんが、異年齢でのふれあいやコミュニケーションも意図して行う事も多くあります。それぞれ、その日の活動の様子を撮影するため、他のクラスのカメラに映りこみが生じますがご了承ください。
- ② 地域サロンとの交流で、地域に出向き高齢者の皆さんとの交流もおこなっています。地区の広報誌や社会福祉協議会また、日向市等の広報や関連情報誌や活動報告に使用されることもありますのでご了承ください。
- ③ 急遽テレビ局や新聞社等の取材でお祭りや消防出初式などの様子を放送や掲載されることがありますのでご了承ください。
- ④ 令和6年から年3回(内2回は普及活動の為無料)のサッカー教室をツノスポーツアカデミーの協力の元開催しています。その活動報告を SNS 中心に掲載されますのでご理解の上ご了承ください。
- ⑤ このほか、九州電力の耳川鮎の稚魚放流など企業内での事業報告用に使用されることもあります。
- ⑥ ①～⑤以外にも類似するような事もあると思いますが都度お知らせします。

ご意見ご要望をお寄せください

ご意見、ご要望をお述べになる機会について

園を利用するにあたって園のことで、気付いた事などをご遠慮なくお伝えいただきたいと思っています。こどもの事でお悩みや、ご意見、ご要望は電話や送迎時に保育者と直接お話されて、その旨を明確にお伝えくださいますようお願い申し上げます。

保育という仕事は、人間が人間を育てるという生業であり、人と人との関係だけに職員の不手際や対応が悪いと感情的になられたり、不愉快に思われる方もいらっしゃると思います。子どもを育てることは、両者が忌憚なく話し合えることがとても重要だと思っています。

お気づきのこと、不愉快なこと、改善してほしいことがございましたら、何なりと申し付けください。

私たちは、可能な限り保護者の皆様のご要望にお応えしたく最大の努力をはらっていくつもりです。

なお、当園ではこのようなご意見を戴くときに従来どおり職員誰でもご意見を賜りますが、一応、担当者と責任者をそれぞれ設けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

ご意見・ご要望の受付担当者……………教務主任 河野 三代
ご意見・ご要望の責任者……………園 長 河野 義郎

職員は、このような研修を受講しています

当園では保育や子育て支援の質を常に向上させるため、以下のような外部研修を随時受講しています。人間性を高め、保育の知識や技術の向上を図り、よりよい保育を目指します。

園長等研修 主幹保育教諭・主任保育士研修 中堅職員研修 保育教諭・保育士研修 新任保育士研修 給食担当職員研修 栄養士研修 リズム研修 造形研修 キャリアパスに関する研修
--

幼児水泳指導者講習 人権教育研修 保育事業研究大会 私立保育園連盟研修会 日本保育協会研修会 認定こども園連盟研修会 運動・ダンス研修 和太鼓研修 苦情解決研修 保健衛生研修 その他

準備物の案内

準備物

持ち物すべてに、名前の記入をお願いします。

◎水筒を毎日持参させてください。(中身は、水・お茶・麦茶でお願いします)

	0・1歳児	2歳児	3・4歳児	5歳児
毎日	着替え(3組以上) 肌着・おむつ おしり拭きタオル1枚 ビニール袋2枚 食事用エプロン2枚 ひも付き手拭タオル2枚 トレーニングパンツ	着替え 肌着・パンツ おしり拭きタオル ビニール袋2枚 ひも付き手拭タオル2枚 食事用エプロン2枚 トレーニングパンツ トイレ用ハンドタオル	着替え 肌着・パンツ ビニール袋2枚 ひも付き手拭タオル 2枚 コップ(袋付き)	着替え 肌着・パンツ ビニール袋2枚 コップ(袋付き) ハンカチとティッシュ ひも付き手拭タオル 1枚(トイレ用)
4月・入園時	各自……雑巾 2枚	台拭き 1枚	ティッシュ1箱	
	ティッシュは必要時にクラスLINEやお便りでお知らせしますので、その都度お持ちください			

午睡

各自、敷き布団、掛け布団を季節に応じて持参ください。金曜日には布団をお返ししますので、洗濯、日光消毒をして月曜日にシーツを付けてお持ち下さい。(記名をお願いします)

服装

- ・ 肌着は必ず着用させましょう
- ・ 活動しやすい服・靴にしてあげましょう(サイズの合ったもの)
- ・ 着脱しやすい服にしてあげましょう

洋服が原因で起きた事故 や危険事例

● 首回りのひも

- 滑り台の柵に引っ掛かった
- ブランコの鎖に引っ掛かり、降りるときに転倒した
- 通行人のカバンの金具に引っ掛かった

● スポンの裾のひも

- 電車のドアに挟まれた
- エスカレーターに挟まり転倒
- 自転車に巻き込まれた
- ロールアップのひもを踏んで転びそうになり手を付き骨折

● ウエストや腰回りのひも

- 上着のひもが自転車のタイヤに巻き込まれた
- 長いひもを自分で踏んだ
- スクールバスのドアに挟まれ死亡(海外)

● フード

- 家のドアノブに引っ掛かり首が絞まった
- 子供同士で引っ張り合って転倒した
- 公園の木に引っ掛けた



※NACSの資料を基に作成

産経新聞 産経ニュースから転載

○スカンツ(スカートとパンツが一緒になったもの)は活動中に巻き込まれ危険なこともあります

防災と安全管理

園児を災害から守るために 令和8年度火災避難訓練計画

各月の避難訓練時に職員が消火器を使用した想定 of 初期消火訓練を行う。

		訓練の想定	訓練の概要	備考
4月	火災・集会	火災避難 10時事務所出火 集会 10時から11時まで 以上児クラスにて	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な火災避難の仕方を知る 紙芝居を使って避難訓練について知らせる。 色々な災害について知る 	園庭避難 集会は3歳以上児を対象に行う
5月	火災	15時30分1階配電盤からの出火 発見者 事務所にいる職員	<ul style="list-style-type: none"> 配電盤から煙がでる 避難確保に則った避難訓練 	電源が使用不可時の対応 東郷診療所に避難する。
6月	火災	10時事務所から出火 発見者 事務員	<ul style="list-style-type: none"> 火災の避難を行う際に、風向き等を考慮し避難経路を決める 	避難経路を周知する
7月	地震火災	10時30分地震の後 給食室より出火 発見者 園長	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な避難行動の徹底 地震の放送がされたら保育者が指示を出す 火災状況を聞き適切な避難を行う 	発見者が非常放送にて周知し、東郷診療所に避難する
8月	火災・集会	10時給食室から出火	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な火災避難の仕方を知る 避難後以上児は紙芝居を見る 119番通報の訓練を同時に行う 	園庭に避難
9月	火災	15時30分ひまわり室より出火発見者 年長担任	<ul style="list-style-type: none"> 発見者から事務所に連絡し、放送にて知らせる。 	園庭に避難
10月	地震火災	9時00分 地震後給食室からの出火 発見者 給食員	<ul style="list-style-type: none"> 屋内外の自由遊び時における避難方法を知る 	ハンドマイク・帯・救急箱・緊急連絡表・各非常持出物の確認
11月	火災消火	10時30分火災避難訓練後に園庭にて初期消火訓練の様子を見学する	<ul style="list-style-type: none"> 事務所より出火の想定 消火訓練の後に火遊びについての話等を行う 通報訓練（中村消防へ依頼） 	消火訓練の際煙を吸わないように十分注意する 初期消火訓練 職員1名
12月	地震火災	14時50分地震の後、理事長宅より出火 発見者 事務所にいた職員	<ul style="list-style-type: none"> 地震の後の二次災害と言う想定なので、数分の時差後に放送にて火災状況を知らせる 	ハンドマイク・帯・救急箱・緊急連絡表・各非常持出物の確認
1月	火災	10時45分から未満児保育室発見者 もも組担任	<ul style="list-style-type: none"> 火災発生後電源使用不可能になり、ハンドマイクでの避難誘導 	ハンドマイク・帯・救急箱・緊急連絡表・各非常持出物の確認
2月	地震火災	地震後、16時10分 すずらん室より出火 発見者 以上児	<ul style="list-style-type: none"> 職員が少ない場合の避難を体験する 	ハンドマイク・帯・救急箱・緊急連絡表・各非常持出物の確認
3月	火災	時間の想定なし事務所からの出火発見者 園長	<ul style="list-style-type: none"> 抜き打ちでの火災訓練 ハンドマイクでの誘導 	ハンドマイク・帯・救急箱・緊急連絡表・各非常持出物の確認

防犯訓練計画

11月中旬	防犯	10時から	<ul style="list-style-type: none"> 不審者が侵入した場合の対応（アルソック協力） 	子どもに恐怖心を与えないように留意する。
-------	----	-------	--	----------------------

台風や河川増水時の対応

9月中旬	台風等	10時から	<ul style="list-style-type: none"> 台風等の影響による河川の増水時の対応 	
------	-----	-------	--	--

不測に備えて

- ・『地震の見張り番』揺れを感じる前に館内放送で地震の大きさと揺れが始まるまでのおおよその時間を伝える(避難訓練にも活用)
- ・スプリンクラー設備
- ・ALSOK(警備会社連動警報機)緊急押しボタン3か所
- ・防犯カメラ屋外6箇所・室内10箇所
- ・園児総合保険(有限会社ゼンポ)
- ・スポーツ振興センターの保険(保護者負担金が有ります)
- ・自動火災報知器
- ・119番非常用ボタン(消防署に直接通報できる押しボタンがあります)
- ・消火器
- ・避難用ワゴン
- ・LINEは、保護者が子どもの氏名と続柄で登録してください
- ・付近で火災等の災害や台風等の接近の場合、早めのお迎えをお願いします。(台風接近等により学校が休みになった場合当園も休園となります)
- ・0,1歳クラスは、睡眠の状態を保育者が5分おきに確認しています。また、同時に補助的役割としてicucoいうシステムを使用し睡眠状態を二重のチェック体制で見守っています。

集団生活に向けて

集団生活の基礎となるものは、家庭の中で育てられるものです。他の人の迷惑にならないよう、みんなと気持ちよく生活できるようにすることがマナーの基本です。家庭の果たす役割を忘れないでほしいと思います。

挨拶・マナー

生活は、挨拶に始まり挨拶に終わるといっても過言ではありません。

- ・ありがとう
- ・さようなら
- ・こんにちは
- ・ごちそうさま
- ・ごめんなさい
- ・おはよう
- ・いただきます
- ・おやすみその他色々

単なる言葉ではなく、心からにじみ出てくるような身体の動きや表情が伴わなければ本当の挨拶とは言えません。心のこもった挨拶を心掛けましょう。

屋外は危険がいっぱい

幼児の死亡の第1位は、病気ではなく事故です。動きが活発になり、家の内外で事故に遭う機会が多くなり、大人をはらはらさせます。

子どもは、安全な行動の仕方を繰り返して教えることが大切です。言葉だけでなく、大人が実際見せたり、体験させたりしましょう。

※交通事故(護身・安全のしつけ)

飛び出しが、子どもの交通事故の1番多い原因です。子どもと道を歩くときは必ず手をつないでください。道を横切るときは、斜めに横切らないこと、道路横断の仕方・信号の見方を教えましょう。

親が真剣に大きなジェスチャーで厳しく教えないと、子どもには伝わりません。また、道路の反対側から声をかけたりすることは、決してしないでください。「こっちに来てはダメ」と声をかけたときに、子どもの気持ちは、はしりだしています。

水の事故

- ・水の入った浴槽や洗濯機のそばで遊ばないように注意しましょう。
- ・川や池、工事現場等、家の近くの危険な場所を知らせておきましょう。
- ・親に無断で、小さな子ども同士で水遊びに行かないように注意してください。

その他事業の紹介

☆ 送迎バス

園児については、送迎バスの利用が出来ますのでご相談ください。

☆ 延長保育(2・3号認定の子ども)・預り保育(1号認定の子ども)

急な残業や緊急な用事の場合には状況により相談に応じて保育します。本書の5ページに料金表がありますのでご覧ください。

☆ 乳児保育

生後3ヶ月経過後の乳児よりお預りいたします。

☆ 広域入所

日向市内にお住まいでない方でも市町村や県を超えての入所が可能です。

☆ 遊びに来ませんか(園庭開放・保護者同伴)

近所に遊ぶ子どもがいない人や遊ぶ場所がない人、又集団での生活を体験したいなど・・・

給食を希望する場合は、前日までに電話で予約してください。給食代として親子で500円頂いています。(10時から12時)

☆ 一時預り保育(こども園や保育園や幼稚園に在籍していない子どもを9時から16時までの間の必要な時間で預かります(週3回まで))

保護者の病院、冠婚葬祭、または、リフレッシュ等により一時的な預かり保育を行います。

9時から12時まで(給食135円含む) 750円

12時から16時まで(給食なし、おやつ45円含む) 750円

1日3時間以上7時間まで1,500円。以降は1時間増すごとに100円加算します。

※0歳児の預り保育料金には、給食費が含まれませんのでミルクを持参してください。

※アレルギー食の提供は行っていません。

☆ 障がい児保育

障がいの状態によりそれぞれ違いますのでご相談ください。

☆ 赤ちゃんの駅事業(宮崎県事業)

在園児以外についても乳幼児の授乳やおむつ替えの場所の提供等を行います。また、ミルク用のお湯等のご利用もできます。右の旗やオレンジ色のステッカーが目印です。



☆ 日向・地域子育て支援センターとのコラボ

『遊びにいこう! ～やまげほいくえん～』というキャッチコピーで支援センターで募集しています。支援センターを利用する親子での体験日です。同じ年齢のクラスで過ごしたり園庭の遊具で親子で遊んだり様々に過ごせます。設定日がありますのでお尋ねください。

☆ こども誰でも通園制度(令和8年度から新たに始まる事業)

0歳6か月～満3歳未満で保育所等に在籍していない子どもを9時から16時までの間の必要な時間で預かります(月10時間まで)

利用料金: 児童1人あたり1時間300円(利用者によっては減免があります)

利用希望の場合は、保護者が市に申請をし、事前に園で30分ほどの面接を受ける必要があります。

※子育て支援センターとのコラボや、遊びに来ませんか、一時預り保育、小中学校の生徒や教諭が授業の一環として来るなど、外部の方々も園に出入りして子ども達と触れ合ったりすることがありますのでご理解ください。

いざという時に

誤飲事故

(財) 日本中毒情報センターへの連絡方法

大阪中毒 110 番

電話 072-727-2499

つくば中毒 110 番

電話 029-852-9999

広域小児初期救急 365 日 準夜帯診療

(場所) 延岡市夜間急病センター(延岡市医師会病院 隣)

延岡市出北 6 丁目 1621 (TEL) 0982-21-9999

(診療時間) 午後 7 時 30 分～午後 11 時まで



子どもの体調不良に備えて

帰省や旅行を検討するご家庭もあると思います。帰省先や旅行先で子どもが急に体調を崩すことがあるので、もしもの時に備えて、健康保険証またはマイナンバーカード、医療証、母子手帳、お薬手帳を携帯するとよいでしょう。また、事前に知っておいてほしい相談窓口等をご紹介します。

#8000(子ども医療電話相談)

休日・夜間の子どもの症状に、どのように対処したらよいのか、病院を受診した方がよいのかなどの判断に迷った時に、小児科医師・看護師に電話で相談できます。

#8000の使い方(例)

① 休日に子どもが頭をぶつけた、発熱、おう吐、けいれんなどを起こした

② 休日のため、どうすればよいか判断に迷ったら、#8000をして相談

③ 小児科医師・看護師から子どもの症状に応じた対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けられる

こどもの救急 (ONLINE-QQ)

日本小児科学会監修の「こどもの救急」(<https://kodomo-qq.jp/>)では、休日や夜間などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を確認することができます。対象年齢は生後1か月から6歳です。子どもの症状別に具体的な項目をチェックすると、「おうちで様子を見ましょう」、「自家用車・タクシーで病院に行く」、「救急車で病院に行く」の3種類の判断の目安や看病のポイントなどが表示されます。

オンライン診療

スマートフォンやタブレット、パソコンなどを使って、医師の診察や薬の処方を受けることができます。オンライン診療をしている医療機関をブックマークしたり、アプリをダウンロードしたりしておく安心です。

参考資料 厚生労働省HP「子ども医療電話相談事業(#8000)について」など

東北救急医療ダイヤル(年齢に関係なく利用可能)

急な病気やケガなどの際、電話による相談を受け付け、医師や看護師が医療機関受診の時期や、家庭で実施可能な対応方法などの助言を行います。年齢に関係なくどなたでも利用できます。相談内容など、利用者のプライバシーは守られます。

●対応時間 月曜～土曜、午後5時から翌朝8時。日、祝日(年末年始を含む)は24時間。
●利用方法 年齢、お住まいの市町村を伝え、症状などを相談してください。
●電話番号 0120・865・554(通話無料)

年齢に関係なくどなたでも利用できます。



窒息事故から子どもを守る(政府インターネットテレビ)

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg16245.html>

保護者の活動について

保護者会活動には、積極的に参加してください。また、日向市では保護者同士の社会学習をする『家庭教育学級』という取り組みがあります。当園では、その名称を HSS(ハートスマイルスクール)として独自の活動をしています。HSS の活動内容については、みなさんと協議して決めていきましょう。子育てに関することはもちろんですが、親睦を深めたり、新たな仲間を増やすきっかけになるといいと思います。

SDGsについて

2025年度は園で購入した体操服や帽子、通園カバンなどを中心にまだ使えるものを使っていこうというリユース活動を行いました。今後も続けていきたいと思っていますので、引き続きご参加ください。

認定こども園やまげほいくえん保護者会会則

- 第1条 本会は、認定こども園やまげほいくえん保護者会と称し事務所を同園内に置く。
- 第2条 本会は、園児の保育効果を高めるため、町・保育事業に協力し、会員相互の親睦と研修を図る事を目的とする。
- 第3条 本会は、園児の保護者をもって組織する。
- 第4条 本会の運営を円滑にするため役員を設け、会長がこれを随時招集する。
- 第5条 役員の数 は 5 名とし、会員互選によって選出し、会員の連絡調整にあたるものとする。
- 第6条 本会の目標達成のために、必要な事業は役員議決によりこれを行う。
- 第7条 役員互選により本会に下記の役員を置く。
- | | |
|-----|----|
| 会長 | 1名 |
| 副会長 | 1名 |
| 会計 | 1名 |
| 監事 | 2名 |
- 第8条 会長は会員をまとめ、本会を代表する。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その代理となる。会計は、書記、会計事務を担当する。
- 第9条 役員選出は、総会で行い任期は4月から翌3月末までとする。ただし、再任を妨げない。補欠による任期は前任者の残任期間とする。
- 第10条 本会の経費は、会費及び寄付金を以ってこれにあてる。
会費は月500円として毎月指定日に園(園が代理で集金して保護者会口座に振り込むものとする)に銀行振替で納入する。ただし、都合により一括全納を認める。
- 第11条 会長は、年度末に総会を開催し収支決算報告をおこなう。
- 第12条 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終了する。
- 付則 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
この規則は、平成27年4月1日から施行する。
この規則は、令和7年4月1日から施行する。
- 覚書 この会則 7 条による役員及びクラスの役員には、特典としてお遊戯会及び運動会時に事前の場所取りの特権を付ける。平成 30 年 3 月 23 日保護者会総会にて決定。
- 覚書②予防接種法に基づいた定期の予防接種については、政令で接種対象年齢が定められています。認定こども園やまげほいくえんに入園する子供については、医師からその接種について接種することが適切でない診断されているもの以外は受けることとする。なお、保護者の都合で接種させない方針の子供の入園を保護者会として許さない事とする。この事について、園に申し入れを行う。平成 31 年 3 月 22 日 保護者会総会にて決定。

* 令和 8 年度職員紹介 *



園長
河野 義郎



教務主任
河野 三代



主幹教諭
田口 美恵



年長組
黒木 奏希



年中組・年少組
(以上児リーダー)
遠山 七恵



以上児フリー(非常勤)
古賀 朋代



全体フリー
河野 佑実



たんぽぽ組
藤田 友里恵



もも組・1歳児
濱田 綾子



もも組・0歳児
(未満児リーダー)
寺原 鮎美



未満児フリー(非常勤)
岡田 涼子



調理員
大成 貴子



調理員
黒木 穂乃香



事務員・子育て支援員
橋本 真弓



お掃除担当
甲斐 美登子



お掃除担当・子育て支援員
村矢 由美子